



矢吹海運 SDGsの取り組み

矢吹海運は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
企業活動を通じて、「誰一人取り残さない」多様性と包摂性のある社会の実現に貢献します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

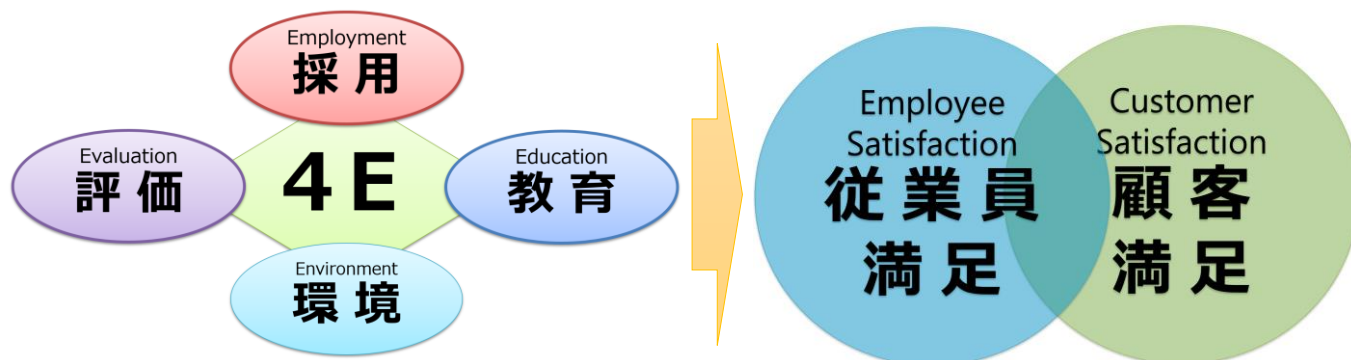


SDGs とは？

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、
2015年に国連本部で採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核文書で、
17のゴールと169のターゲット等から構成されています。
全世界で、2030年のSDGs達成に向けて「経済、社会、環境」の三側面から統合的な活動をする事が求められています。

矢吹海運のSDGs活動

矢吹海運ではSDGsの活動基盤として、「4E2S」を提唱します。
採用・教育・評価・環境をバランス良く整備していくことで、従業員満足・顧客満足の両立を実現します。
具体的なSDGs活動としては、
安全品質の向上・ペーパーレス化の推進・人材育成の推進の3つを掲げて、取り組んで参ります。





重点的な取り組み



三側面	SDGs達成に向けた取組	2030年に向けた指標	該当ゴール
環境 社会 経済	安全品質の向上	ゼロ災の実現	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 12 つくる責任つかう責任
	- 安全品質推進委員会の定期活動 - 各現場の安全巡視と潜在リスク改善 - 協力業者との安全活動の推進	- 労働災害（作業員の死亡・怪我）及び貨物損傷事故の撲滅 - 過去の各種再発防止策の有効性確認	
環境 社会 経済	ペーパーレス化の推進	全社コピー用紙数/月の50%削減	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう
	- インボイス制度/電子帳簿保存法への対応 - ステークホルダーとの折衝・対話 - 部署間を跨ぐ同一書類二重管理の縮減	紙の製造資材及び製造時CO2排出量削減 【効果換算】紙1t=木材30本 + 水100t + 電力850kw + CO2排出 1,250kg	
社会 経済	人財育成の推進	階層別研修の導入（e-ラーニング）	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に
	- 階層別/定期的な研修制度の構築 - 運用管理と人事考課制度への反映 - 差別やハラスメントのない企業風土醸成	- 従業員全員への平等な研修機会 - 研修受講成果を目標設定/達成管理に組み込むことでの人事考課制度の公平化 - 差別・ハラスメントの発生・相談 0件	



SDGs TOPICS



みなとSDGsパートナー企業（2022年12月23日付）

矢吹海運は、国土交通省港湾局より、

SDGsを積極的に推進する企業の証として

「みなとSDGsパートナー」に登録されました。

詳しくは国土交通省HPをご覧ください。

（“みなとSDGsパートナー登録制度”のご案内

～我が国港湾の持続可能な発展を目指して～）

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk5_000047.html





登録証

事業者名称 矢吹海運株式会社

登録番号 2210070

登録日 令和4年12月23日

有効期限 令和7年12月23日

貴社・貴団体を「みなとSDGsパートナー」として登録します。

国土交通省港湾局長

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS